

2025年度(令和7年度) 日本学生支援機構貸与奨学金 募集要項

奨学金を出願するための手順が書かれています。必ず熟読してください。

■ 内容物

●立教大学所定の書類

- (1) 2025年度二次採用に申請するみなさんへ
- (2) 募集要項(本紙)
- (3) 日本学生支援機構奨学金申請書類チェック表(茶封筒)

●日本学生支援機構の書類

「奨学金確認書兼地方税同意書」のセット

■RIKKYO PORTAL奨学金ページに掲載

- (1) 奨学金案内ダイジェスト
- (2) スカラネット入力下書き用紙【大学院・法科大学院用】

■ 出願～採用までの流れ

- ① 二次採用の募集要項を受け取る <9/19-10/14>
- ② 必要書類を不備なく揃え、出願する <10/1-10/16>
※大学からインターネット入力用識別番号(ID・PW)を受け取る
出願時に持参する書類
・スカラネット入力下書き用紙
・成績証明書(原本) ・本人名義の通帳コピー
- ③ インターネットによる奨学金の申込み(スカラネット入力) <10/1-10/23>
- ④ スカラネット入力後にインターネットによるマイナンバーの提出を行う <入力期日10/23(木)>
- ⑤ 「奨学金確認書兼地方税同意書」を日本学生支援機構に提出(郵送)
<スカラネット入力後 1週間以内> ※10月31日(金)必着
- ⑥ 採否結果が大学から通知される(立教時間) <12月下旬ごろ>
※採用者は12月11日(木)初回振込
- ⑦ 奨学生証・返還誓約書(貸与)が配付される <12月下旬>
- ⑧ 不採用通知が届く <12月下旬>
- ⑨ 貸与奨学金の採用者は返還誓約書を大学に提出する <1月中旬>

1. 奨学金の概要

『貸与奨学金案内(大学院)』(以下、「案内冊子」と記載。)を確認のうえ、「申請書類チェック表(茶封筒)」のチェックリストを活用し、提出物を確認してください。

※「案内冊子」は奨学金案内ダイジェストの表紙にあるQRコードから確認してください。



2. 出願資格及び推薦基準

「案内冊子」pp.7-10を確認し、該当する方のみ出願してください。

2025年度秋学期を休学する方は出願できませんので復学後、募集時に出願してください。

3. 出願手順及び出願時の注意点

- ・「案内冊子」を確認してください。
- ・出願時に保証制度を選択します。人的保証を選択する場合は、出願前に連帯保証人(原則として父母のいずれか)・保証人(原則として父母を除く4親等以内で65歳未満の成年親族)に選任する方の承諾を必ず得ておく必要があります。
出願後の人物変更はできません。連帯保証人・保証人を選任できない場合は、機関保証を選択してください。
- ・審査基準となる年収・所得の上限額の目安は、「案内冊子」p. 10で確認してください。
- ・申込時に貸与月額を選択しますが、貸与中も月額を変更することが可能です(人的保証選択者が月額を増額する場合、連帯保証人・保証人の署名捺印(実印)及び両人の印鑑登録証明書提出が必要)。

- ・第二種貸与開始月は、2025年10月～2026年3月から選択できます。採用後貸与始期の変更はできませんので、よく考えて選択してください。
- ・2025年度秋学期以降に留学を予定しており奨学金を希望する方は、二次採用で出願してください。採用となり奨学生となると留学開始時に留学時特別増額貸与奨学金の申請が可能となります。
- ・授業料後払い制度は、授業料支援金と生活費奨学金を無利子で貸与する制度です。課程を修了した後、貸与奨学金として所得に応じた金額の返還が必要です。入学手続きの際に【授業料後払い制度】を希望された方が対象となりますので二次採用では後払い制度の申請はできません。

出願時に 提出が必要な書類

(1) 日本学生支援機構奨学金申請書類チェック表(茶封筒)

提出する書類を用意し、☐をつけて確認してください。

(2) スカラネット入力下書き用紙

※出願後に入力しますのでコピーや写真をとって手元に控えを残すようにしてください。

各入力項目の注意事項をよく読み、誤りのないように記入してください。

STEP6 ⑦貸与奨学金返還誓約書情報は、入力内容が返還誓約書に印字されますので正確な情報を漏れなく記入のうえ、提出してください。記入不足・不備がある場合、出願ができません。

住所については、学生本人・本人以外の連絡先(機関保証を選択した場合)は現住所、連帯保証人・保証人(人的保証を選択した場合)は住民票の住所を記入してください(選択する保証によって記入箇所が異なります)。

(3) 本人名義の通帳コピー(A4サイズ)

スカラネット入力下書き用紙に記入した口座の通帳コピーを提出してください。

奨学生本人(学生本人)名義以外のものは使用できません。

(4) 成績証明書

下表に基づき、発行3か月以内の証明書(原本)を提出してください。

なお、本学発行の証明書については、2025年4月1日以降発行のものに限ります。

課程・年次	提出が必要な成績証明書
博士前期課程1年次生	学部時の成績証明書
博士前期課程2年次生以上	前学年の成績証明書
博士後期課程1年次生/博士後期課程2年次生以上	博士前期課程の成績証明書

(5) 在留資格及び在留期間が明記されている証明書 (該当者のみ)

出願者本人が外国籍の場合のみ提出してください。

4. インターネットによるスカラネット入力とマイナンバー提出について

出願時に、スカラネット入力に必要な識別番号(ID&パスワード)をお渡しします。スカラネット下書き用紙の内容をよく確認して入力を行ってください。入力後、16桁の受付番号がでますので控えておいてください。

奨学金の申込み後にマイナンバー提出用のサイトからマイナンバーを提出してください。

奨学金の選考のためにはインターネットからマイナンバー情報の提出が必要ですので必ず登録してください。

入力期日:2025年10月23日

識別番号(ID&パスワード)受取後～10月23日(木)深夜24時(24日午前0時)

※入力期間内にスカラネット入力が行われない場合、出願は無効となります。

5. 「奨学金確認書兼地方税同意書」を日本学生支援機構に提出（郵送）

- 配布した緑色の「奨学金確認書兼地方税同意書」のセットの「【重要】奨学金確認書兼地方税同意書の提出方法」をよく確認して「奨学金確認書兼地方税同意書」に「申込者本人の身元確認書類」を貼付し専用封筒に入れ、郵便局の窓口から簡易書留で郵送してください。

※スカラネット入力後 1週間以内 に 10月31日(金) 必着で郵送すること。送付しない場合、選考が行われず不採用となります。

6. 採否決定

採否結果は立教時間よりメール配信いたします(12月上旬)。必ず確認するようにしてください。

採用の方には12月11日(木)に初回振込があり、貸与始期となる月からの奨学金がまとめて振り込まれます。

不採用の方には不採用通知(12月下旬)が届きます。

7. 採用後の留意事項 ＜重要＞

- 奨学金採用決定後、「返還誓約書」の提出が必要です。** 人的保証選択者は、返還誓約書に連帯保証人(原則として父母のいずれか)及び保証人(原則として父母を除く4親等以内で65歳未満の成年親族)が署名捺印(実印)をし、両人の印鑑登録証明書と連帯保証人の収入証明書を添付する必要があります。ただし、これらの証明書は返還誓約書を大学に提出する日のおおよそ3ヶ月以内に発行されたものである必要があるため、採用決定後に手配してください。
- 貸与期間中、毎年秋学期に「奨学金継続願」の提出が必要です。**この提出を怠ると、奨学金の交付が打ち切られます。** 手続方法や時期は、立教時間や掲示板でお知らせします(参考:2024年度は12月に継続手続き書類を送付、1月中旬提出)。
- 奨学金は、標準修業年限を超えて貸与を受けることができません。第二種は、卒業(修了)延期理由が留学または病気療養による場合に、申請により最長1年の貸与延長が認められることがあります。
- 留学中は、奨学金の受給は休止または継続を選択することとなり、**いずれも出発前に手続が必要です。** 休学中は、原則として貸与は休止となります。

8. 採用後の手続き

採用者の方には12月下旬ごろ採用手続きについて立教時間よりお知らせします。

※奨学生証・返還誓約書(貸与奨学金)の配付・採用後の手続について説明します。

※返還誓約書を提出しない場合、返金のうえ、採用取り消しとなる場合があります。

＜連絡先＞学生部学生課日本学生支援機構奨学金担当

池袋キャンパス Tel.03-3985-4461 月-金:9:00～17:00

新座キャンパス Tel.048-471-7125 火・木:9:00～17:00